

学校スローガン

「自分で決めてトライ！みんなでもっとチャレンジ！」



緑小だより

令和6年11月22日(金)発行 NO.28

留萌市立緑丘小学校



現在4年生の算数では、学び合い学習「みんなスタディ」に取り組んでいます。これは、自分だけでなく、みんなができるようになるように協力して学習に取り組もうという学習です。一人で難しい時は友達と考えたり、分かったことを友達に伝えたりすることで、より理解が深まり、対話をしながら協働的に学ぶことで深い学びになるよう取り組んでいます。子どもたちは1秒も無駄にしないようどんどん積極的に動いて学習しています。自分たちで授業をつくっていくという意欲いっぱいの4年生です。(文責：T T)



- みんなスタディの心得
- 1 みんなが時間の中でゴールできるように、みんな協力すべし！
 - 2 一人でむずかしいときは、すぐに助けをもとめるべし！
 - 3 友達とやってもむずかしい時は、ちがう友達をよぶべし！
 - 4 できた人はどんどん教えるべし！
(教えるともっとわかるようになる！)
 - 5 どんどん声を上げて、どんどん動くべし！

一年生

体育の「ボールけりゲーム」では、「ボールは友達！」を合言葉に取り組んでいます。音楽が止まると同時にボールをストップさせることや、的に向かってボールを蹴って倒すことを通して、ボールを扱う足さばきを練習しています。今週は、段ボールをゴールに見立ててボールを取り合うゲームを行いました。「こうやってボールを回すんだよ」「こうすればシュートしやすいんじゃない？」など、グループで作戦を相談しながら取り組む姿が見られました。

最近雪も降り、気温の変化が激しくなっています。1年生でも咳やのどの痛みを訴える子が増えました。2学期も残り1か月となりました。引き続き、ご家庭での体調管理にご協力をお願いいたします。学校でも、児童の体力向上のため、元気に体を動かす活動を続けていきます。(文責：)



↑参観日の準備も進んでいます

四年生

国語は『読書発表会』をしようという学習がスタートしました。それぞれテーマを一つ決めて、物語・絵本・伝記・図鑑など、それに関するいろいろなジャンルの本を集めて紹介する「ブックトーク」という活動です。今回は紹介のポイントを簡潔にまとめて、端末で動画を録画して交流することにしました。動画で相手に分かりやすく伝えるために、子どもたちにも馴染みのあるYouTubeをイメージして「読書紹介系 緑(リョク)チューバー」になることにしました。ワークシートを書き上げた子からそれぞれ収録スタート。笑顔いっぱい声もハキハキ元気に収録を進める子もたくさん見られました。満足できるまで何度も撮り直していました。完成したものは、来週の参観日の際にお見せできたらと思います。(文責：)



とくし

2年柏組です。国語では「ないた赤おに」という学習を進めています。お話を読んで感想をもったり、場面ごとの出来事を時系列順にまとめたりする活動に取り組みました。初めて読んだ時の感想を書く活動では、心に残ったことをノートにまとめることができました。

算数では「かけ算の九九づくり」に取り組んでいます。学習では、かける数とかけられる数に気を付けながら、2~7の段までを九九の表に書きながら学習を進めています。声に出して九九を唱えられても、書くときに「4(し)」と「7(しち)」でごちゃ混ぜになってしまうことがあるので、丁寧に学習を進めていきます。

二年生

16日(土)に行われた学年レク。たくさんの方に参加していただきありがとうございました！数日前から「楽しみ～」と言っている子も多く、待ちに待ったレクでした。子どもたちにとってはお休みの日に学校へ来るワクワク感、そして普段できないこともいっぱいすることができ、とっても楽しいひと時を過ごすことができました！準備や企画、運営にご協力いただいた保護者の皆さま、本当にありがとうございました！



2年生は九九検定に向けて、九九の特訓真っ最中です。3と4の段が苦手な子もいますので、繰り返し練習していきます！(文責：)

五年生

だんだん寒くなり、服装もすっかり冬バージョンになりましたね。歩道に雪が積もって歩きにくかったり、つい雪玉を作ったりしたくなるかもしれません。冬道の歩き方について、学校でも話していますが、お家でもぜひ、声をかけてあげてください。先日、外国語の授業の様子をのぞいてみました。自分の行きたい場所や気持ちの表現など、先生の問いに対して次々に答えていく様子を見て「いつの間にかこんなにできるようになったんだ！」と驚きました。みんなが一生懸命取り組んだ成果と楽しく教えてくださる〇〇先生と□□先生のおかげですね。これからも積極的に話していこうね！(文責：)

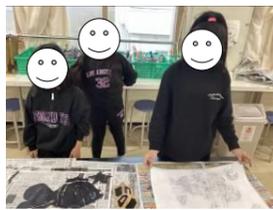


六年生

寒くなり、外遊びができない季節となりました。そんな中、6年生では「下の句かるた」が流行っています。百人一首といえば上の句から読むのが定番ですが、幕末に会津藩から伝わったと言われる木札を取り合うかるた。北海道特有の文化として、北海道遺産にも認定されています。はじめは、変体仮名で書かれた文字を読むことに苦戦していたものの、1週間後には自分のお気に入りの札も決まり、速さを競えるほどになりました。子どもたちの新しいことを吸収する力の大きさに驚いています。私の拙い読み上げも、教頭先生から読み上げCDをいただき環境はバッチリ整いました！遊びながら集中力も高まりそうです。ご家庭でもぜひ！(文責：)



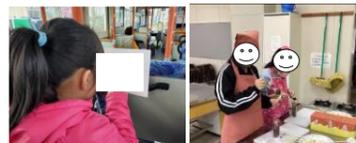
3年生の図工では「いろいろな材料で版を生かして」を学習しています。今回は「海の底のお話」から、子どもたちが自由に主人公「カプリン」を想像して、紙版画をつくっていきます。図工では、子どもたちが考えた好きなものを作ることを尊重し、その中から道具の使い方などを学習しますが、今回は自分の好きなキャラクターなどは使わず、「おしゃべり」「にんきもの」「深い海の中」などのキーワードから、より想像力を働かせるように指導をしています。3年生の図工に対する集中力はすさまじく、全員が精一杯に自分だけの「カプリン」を作ることができました。想像して作るということはすごく難しいことです。様々な経験や、自分の周りの環境からアイデアを得て、いろいろな作品においてもオリジナリティを出せるようになってほしいと思います。(文責：)



3年柏組です。国語「地域の行事」の学習では、柏組と楓組で「呑濤まつり」について調べています。呑濤まつりに参加したことがある児童もいましたが、詳しく調べていくと知らないことがたくさんあることに気付きました。そこで、お祭りの内容、歴史、主催している方々の思いについて、3つのチームに分かれて主催者の方々にオンラインでインタビューすることにしました。3人で協力して何度も練習し、当日は少し緊張していましたが、立派にインタビューすることができていました！オンラインで話をするのは大人でも難しいので、とてもよく頑張ったと思います。今後は分かったことをまとめ、参観日に発表しますので楽しみにしてください。

3年楓組です。11月15日の「かえで秋まつり」に向けて、準備のために買い物へ出かけました。路線バスに乗って少し離れたスーパーに行きました。バスに乗っている間にも自分たちでバスの路線図を確認しながら、早めに運賃を用意する姿に感心しました。スーパーでは、メモを見ながら買い物し、電卓を活用しながら落ち着いて支払うことができました。

チョコバナナとみかんあめ作りでは、チョコや飴が固まってしまいう前に素早くつくるのが大変でしたが、丁寧に作っていました。



R6年度 学芸会アンケート【保護者】…回収85/93(91.3%)

→アンケートへのご協力、ありがとうございました。

1 劇や表現、合奏などに積極的に取り組み、がんばる姿が見られた。(発表への意欲・自主性)

2 みんなで協力し、楽しみながら発表しようとする姿が見られた。(協力・協調・創造性)

3 観覧についてのご意見をお聞かせください。(次年度以降の参考にさせていただきます)

4 コメント欄から (一部抜粋)

(1) 子どもたちの姿について

- ・セリフも感情を込めて上手でした。頑張って練習していたんだろうなあと思います。歌もとても上手でした。
- ・子どもたち一人一人が楽しそうに歌ったり踊ったり、演奏している姿を見られてうれしかったです！エールをいただきました😊
- ・自宅でも学芸会を楽しみに練習していて、こちら楽しみでした。アンコールしたいくらい元気をもらいました！
- ・自発的に家でもダンスや楽器の練習をする姿が見られて、よかったです。
- ・オリジナリティがあってちょっと笑える場面もありよかったです。たくさんセリフもきちんと言っていて成長を感じました。

(2) 運営面や会場面などについて

- ・学年別の運営で見やすくよかったです。YouTube 配信をしているので、他の学年も見たい人はスマホから見られるし来年も同様をお願いしたいです。
- ・ライトの感じなのか、少し暗く感じる時がありました。指定シートは十分な広さが確保されていて、とても快適に観覧できました。
- ・先生方も親切で笑顔で挨拶してくれて感じがいい。
- ・演目が1つと物足りなさが…全校生徒による合唱など取り入れるのもよいかと思います。
- ・毎年、運営に携わっている皆さん、そして児童に感動をありがとう！と伝えたいです。
- ・保護者の方々が入場してから、照明のオン・オフがあったので、少し落ち着かない感じがありました。
- ・照明が欲しいと毎年感じていたので、今年はカーテンがされ学芸会という雰囲気を感じる事が出来ました。出来れば天井の照明も消えるといいですね。来年は会場で他の学年の発表も見られることを期待しています！

【アンケートの結果から…】

- 子どもたちの取組に対し、保護者のみなさんから高い評価をいただきました。子どもを「主語」にした学芸会を目指してきましたが、どの学年も練習から本番まで、笑顔いっぱい、力いっぱい表現していました。見ているお客さんにもそのことが伝わったのではないかと思います。
- 今年度も、観覧については学年ごとの入れ替え制(指定席)で行いました。席が決まっているので並ぶ必要がなく、小さいお子さんがいるご家庭にも高評価をいただきました。
- YouTube 配信については、他学年の発表もご覧いただけるよう、今年度も実施いたしました。「児童が教室で観覧できる」「待ち時間に観覧できる」など、多くのメリットがありました。
- YouTube 配信は限られた機材で教職員(素人)が撮影しています。映像や音声の不具合等につきましては、今後改善していきたいと思いますので、ご理解願います。
- 今年度は照明効果を出すために、体育館のカーテンを閉めました。明るさが足りなかったという反省もあることから、次年度は改善していきたいと思います。
- 時間の関係上、演目数につきましては各学年1つずつにしております。今後、各学年の創意工夫により、児童がより活躍できる場を設定していきたいと考えています。また、会場での観覧について複数学年を見たい方も一定数いらっしゃいました。次年度に向けて検討していきたいと思います。